

専修学校における学校評価
項目別の自己評価表高等課程2016年度(2017年4月実施)

表現・コミュニケーション学科・国際学科

本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

評価項目の達成及び取り組み状況

	合計	国際学科	表コミ
(1) 教育理念・目的・人物育成人材像	3.56	3.4	3.8
学校の理念・目的・育成人材像は定められているか	3.74	3.9	3.9
学校における人間教育その他の教育指導等の特色は明確か	3.70	3.4	4.0
社会のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか	3.44	3	3.9
学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが生徒学生・関係業界・保護者等に周知がなされているか	3.35	3.2	3.5
各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する分野のニーズに向けて方向づけられているか	3.58	3.4	3.8
(2) 学校運営	3.26	3.1	3.4
目的等に沿った運営方針が策定されているか	3.51	3.4	3.6
運営方針にそった事業計画が策定されているか	3.48	3.2	3.8
運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、また、有効に機能しているか	2.99	2.6	3.4
人事、給与に関する規程等は整備されているか	3.06	3	3.1
教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	3.13	3	3.3
教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	3.68	3.6	3.8
情報システム化等による業務の効率化が図られているか	2.94	3	2.9
(3) 教育活動	3.41	3.3	3.5
(目標の設定等)			
教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	3.64	3.4	3.9
教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	3.51	3.4	3.6
(教育方法・評価等)			
学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	3.48	3.2	3.8
キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	3.74	3.6	3.9
関連分野の関係施設等や関係団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直しが行われているか	3.25	3	3.5
関連分野における実践的な職業教育(インターンシップ、実習等)が体系的に位置づけられているか	3.65	3.8	3.5
授業評価の実施・評価体制はあるか	3.26	3.4	3.1
成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	3.45	3.4	3.5
(資格試験)			
資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	3.13	3	3.3
(教職員)			
人材育成目標の達成に向け授業を行うことが出来る要件を備えた教員を確保しているか	3.41	3.2	3.6
関連分野における機関等との連携において優れた教員(本務・兼務含む)を確保するなどマネジメントが行われているか	3.31	3	3.6
関連分野における先端的な知識・技能等を習得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取組みが行われているか	3.09	2.8	3.4
職員の能力開発のための研修等が行われているか	3.41	3.2	3.6
クラブ活動等特別活動を奨励、支援しているか	3.29	3	3.6
学校内外の活動の情報提供を行なっているか	3.43	3.6	3.3
保護者会等と連携した活動を推進しているか	3.45	3.4	3.5

(4) 学修成果	3.50	3.4	3.6
進路決定率が90%を超えているか	4.00	4	4.0
資格取得率の向上が図られているか	3.41	3.2	3.6
退学率が5%以下であるか	3.45	3.4	3.5
学習の定着が図られているか	3.58	3.4	3.8
卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	3.39	3.4	3.4
卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	3.15	2.8	3.5
(5) 生徒支援	3.54	3.3	3.8
進路・就職に関する支援体制は整備されているか	3.74	3.6	3.9
生徒・保護者からの相談体制は整備されているか	3.80	3.6	4.0
生徒に対する経済的な支援体制は整備されているか	3.48	3.2	3.8
生徒の健康管理を担う組織体制はあるか	3.61	3.6	3.6
課外活動に対する支援体制はあるか	3.54	3.2	3.9
生徒の生活環境への支援は行われているか	3.31	3	3.6
生徒の課題や特性にあった支援ができていますか	3.70	3.4	4.0
保護者と適切に連携しているか	3.90	3.8	4.0
卒業生への支援体制はあるか	3.19	3	3.4
社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	3.18	2.6	3.8
高校・高等専修学校／専門学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組みが行われているか	3.45	3.4	3.5
(6) 教育環境	3.16	3.0	3.4
施設・整備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	2.64	2.4	2.9
生徒の課題や特性(認知の課題・視覚等)にあった合理的配慮、環境整備があるか	3.50	3	4.0
学校内外の実習施設、インターンシップ、海外研修の場等について十分な教育体制を整備しているか	3.20	3.4	3.0
防災に対する体制は整備されているか	3.31	3	3.6
(7) 学生の受入れ募集	3.59	3.5	3.7
高等学校／中学校等接続する機関に対する情報提供等の取組みが行われているか	3.74	3.6	3.9
生徒募集活動は、適正に行われているか	3.61	3.6	3.6
生徒募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	3.41	3.2	3.6
生徒納付金は妥当なものとなっているか	3.59	3.6	3.6
(8) 財務	3.64	3.4	3.9
中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	3.42	3	3.8
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	3.70	3.4	4.0
財務について会計監査が適性に行なわれているか	3.80	3.6	4.0
財務情報公開の体制整備はできていますか	3.62	3.4	3.8
(9) 法令等の遵守	3.75	3.8	3.8
法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	3.84	3.8	3.9
個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	3.64	3.4	3.9
自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	3.81	4	3.6
自己評価結果を公開しているか	3.71	3.8	3.6
(10) 社会貢献・地域貢献	3.77	3.7	3.9
学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	3.94	4	3.9
生徒のボランティア活動を奨励、支援しているか	4.00	4	4.0
地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか	3.36	3	3.7
(11) 国際交流	3.74	3.9	3.6
外国籍や外国にルーツを持つ生徒も入学しやすい状況か	3.75	4	3.5
YMCAのネットワークを活かした国際交流プログラムを行っているか	3.94	4	3.9
外国籍生徒の学習・生活指導等について学内に適切な体制が整備されているか	3.55	3.6	3.5
留学生・外国籍生・海外交流プログラムなど多様性を生かした活動を行なっているか	3.71	3.8	3.6